



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 札

上場会社名 健康コーポレーション株式会社

コード番号 2928 URL <http://www.kenkoucorp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 瀬戸 健

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 香西 哲雄

TEL 03-5337-1337

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,009	12.3	△464	—	△385	—	△181	—
24年3月期第1四半期	3,570	2.8	△245	—	△262	—	△197	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △179百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △197百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△586.81	—
24年3月期第1四半期	△639.38	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	11,433	18.7	2,266	18.7	—	—
24年3月期	9,159	26.6	2,507	26.6	—	—

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,137百万円 24年3月期 2,439百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	0.00	—	235.00	235.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	1.74 ～2.18

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期(予想)期末の配当金については、平成24年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当額は、174円83銭～218円53銭となります。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,379	37.2	△161	—	△165	—	△246	—	△7.97
通期	20,228	50.4	1,012	11.3	967	3.1	674	△24.0	21.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の連結業績予想における1株あたり当期純利益については、平成24年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株あたり当期純利益は、第2四半期(累計)が△7.97円75銭、通期が2.185円34銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 3社 (社名) (株)エンジェリーベ、(株)ケーアイエスギ  
ヤラリー、エムシーツーオフィス(株) 、 除外 1社 (社名) システムパーツ(株)

(注)詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)当四半期累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	308,590 株	24年3月期	308,590 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	— 株	24年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	308,590 株	24年3月期1Q	308,590 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	P. 7
四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(4) セグメント情報等	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10
(6) 重要な後発事象	P. 10

・当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・平成24年8月23日（木）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

・上記説明会のほかにも、当社では、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に緩やかな回復傾向が見られるものの、長期化する円高や欧州の債務危機問題に加え、新興国経済の減速等により先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経営環境の下、当社グループは、新規事業及びM&Aによる事業の拡大とグループ内シナジーの充実に積極的に取り組みました。当社子会社のグローバルメディカル研究所株式会社によるボディメイクジムの新規事業も本格的に稼働を始めたほか、平成24年4月17日にはマタニティウェアや出産内祝いギフト等を販売する株式会社エンジェリーベの株式を取得し、新たにアパレル事業に進出いたしました。また、商品製造ラインやコールセンター事業の内製化に向けた諸施策も推進し、コスト削減の強化に取り組みました。

当社の通販事業におきましては、前期同様に、第1四半期において積極的な広告宣伝活動を実施したため、販売管理費が増加いたしました。当社のビジネスモデルとして、事業年度の上期において積極的に広告宣伝費を投下することで新規顧客を獲得し、下期においては広告宣伝費を抑制し、上期で獲得した新規顧客等によるリピート購入によって利益回収を行うため、毎期、第1四半期から第2四半期にかけては広告宣伝費を主とした販売管理費の費用が増加し営業損失を計上する傾向となります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高4,009百万円（前第1四半期連結累計期間は3,570百万円）、営業損益△464百万円（前第1四半期連結累計期間は△245百万円）、経常損益△385百万円（前第1四半期連結累計期間は△262百万円）、四半期純損益は△181百万円（前第1四半期連結累計期間は△197百万円）となりました。

セグメント別の事業概況は、次のとおりであります。

なお、平成24年4月17日付で、株式会社エンジェリーベの株式を取得し連結子会社としたことから、マタニティウェア等の衣料品販売や関連ギフト商品の販売活動を行うアパレル関連事業を新設いたしました。報告セグメントの区分の変更についての詳細は、「3. 四半期連結財務諸表 (4) セグメント情報等」の「3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

#### (美容・健康関連事業)

美容・健康関連事業は、大きく分けて「美容関連分野」と「健康食品分野」になり、エムシーツー株式会社が美容関連・健康食品両分野においてコールセンター事業による販売支援活動を行っております。

美容関連分野は主に、当社を中心に、株式会社ジャパングルズ、株式会社アスティが事業を行っております。

この分野におきましては、当社の主力商品である「ESTENAD（エステナード）」シリーズにおいて、美顔器の新商品「エステナードソニックROSE」の発売に合わせ積極的な広告宣伝を実施したことで、美顔器の販売は好調でありましたが、美容液ジェルの出荷は、まとめ買いキャンペーンを実施した前年同期と比較して減収となりました。

「どろ豆乳石鹸 どろあわわ」はTVCMの放送を開始したことによって商品の認知度が向上し、新規顧客数・出荷数ともに大きく伸長し、前期から続く成長を維持しております。

その他の商品につきましては、新規広告の買付けが十分にできず、売上が伸び悩みました。

株式会社ジャパングヤルズの事業は、店頭販売商品のうち一部の家電商品が苦戦しましたが、外部OEM受託事業は概ね順調でありました。

健康食品分野は健康コーポレーション株式会社と株式会社アスティを中心に事業を行っております。

この分野におきましては、前期に引き続き健康補助食品「ひとてまい」の販売が好調でありましたが、「元源黒酢」につきましては、新規広告の買付けが十分にできず減収となりました。

この結果、美容・健康関連事業での売上高は2,911百万円（前第1四半期連結累計期間は2,919百万円）、営業損益は△457百万円（前第1四半期連結累計期間は△167百万円）となりました。

#### （食品関連事業）

食品関連事業は、乳製品の加工受託及び製造販売事業を主たる事業とする株式会社弘乳舎を中心に事業を行っております。

当第1四半期連結累計期間は、主力となる生産余剰乳（以下、「余乳」という）の加工受託事業が繁忙期となり、震災の影響を大きく受けた前年同期に比べ、生乳生産の回復による余乳の加工受託事業が復調したことで増収となりました。

この結果、食品関連事業の売上高は638百万円（前第1四半期連結累計期間は651百万円）、営業利益は89百万円（前第1四半期連結累計期間は24百万円）となりました。

#### （アパレル関連事業）

アパレル関連事業は、マタニティウェアや出産内祝いギフト等を販売する株式会社エンジェリーベが事業を行っております。当社は、平成24年4月17日付で株式会社エンジェリーベの株式を取得し子会社化したため、当第1四半期連結累計期間に係る業績の期間は、平成24年5月及び6月となります。

当第1四半期連結累計期間は、カタログ通販による売上は前年比で減収となりましたが、利益面では配送コストの削減に取り組みました。

この結果、アパレル関連事業の売上高は459百万円、営業利益は△5百万円となりました。

## （2）連結財政状態に関する定性的情報

### （資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて23.3%増加し、7,844百万円となりました。これは主として、現金及び預金が390百万円、受取手形及び売掛金が622百万円、商品及び製品が244百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて28.4%増加し、3,588百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて24.8%増加し、11,433百万円となりました。

### （負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて40.5%増加し、5,115百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が556百万円、未払金が1,001百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて34.6%増加し、4,051百万円となりました。

この結果、総負債は、前連結会計年度末に比べて37.8%増加し、9,166百万円となりました。

### （純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて9.6%減少し、2,266百万円となりました。これは主として、利益剰余金が299百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月28日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月17日付で株式取得により新たに子会社化した株式会社エンジェリーベ及びその100%子会社である株式会社ケーアイエスギャラリー並びに平成24年5月25日付で株式取得により新たに子会社化したエムシーツーオフィス株式会社が当社の特定子会社に該当することとなりました。

前連結会計年度末において当社の連結子会社であったシステムパーツ株式会社は、平成24年4月1日付で、当社の連結子会社である株式会社弘乳舎を存続会社とし、システムパーツ株式会社を消滅会社とする吸収合併を行ったことに伴い、当該子会社が消滅いたしました。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,517,843	2,908,711
受取手形及び売掛金	2,354,428	2,976,748
商品及び製品	849,188	1,094,158
仕掛品	5,121	5,976
原材料及び貯蔵品	267,870	321,603
未収還付法人税等	100,349	100,349
その他	679,280	926,216
貸倒引当金	△410,107	△488,795
流動資産合計	6,363,973	7,844,968
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,007,114	1,019,999
その他(純額)	620,945	813,793
有形固定資産合計	1,628,060	1,833,793
無形固定資産		
のれん	829,396	1,264,148
その他	19,290	25,754
無形固定資産合計	848,687	1,289,902
投資その他の資産		
投資有価証券	23,449	44,940
その他	306,022	431,202
貸倒引当金	△10,996	△10,996
投資その他の資産合計	318,475	465,146
固定資産合計	2,795,223	3,588,842
資産合計	9,159,197	11,433,810

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	469,988	1,026,101
未払金	518,854	1,520,517
短期借入金	534,424	357,324
1年内返済予定の長期借入金	1,553,428	1,448,657
未払法人税等	48,832	57,987
賞与引当金	48,156	69,123
返品調整引当金	31,348	25,364
その他	436,132	610,420
流動負債合計	3,641,165	5,115,497
固定負債		
社債	218,900	493,900
長期借入金	2,504,672	3,042,978
役員退職慰労引当金	37,829	193,382
退職給付引当金	142,678	129,681
その他	106,160	191,391
固定負債合計	3,010,240	4,051,333
負債合計	6,651,405	9,166,830
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	189,250	189,250
利益剰余金	2,149,730	1,850,528
株主資本合計	2,438,980	2,139,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	495	△2,666
その他の包括利益累計額合計	495	△2,666
少数株主持分	68,314	129,866
純資産合計	2,507,791	2,266,979
負債純資産合計	9,159,197	11,433,810



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,570,427	4,009,328
売上原価	1,381,236	1,766,300
売上総利益	2,189,190	2,243,027
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,414,558	1,500,596
その他	1,020,264	1,207,158
販売費及び一般管理費合計	2,434,822	2,707,754
営業損失(△)	△245,631	△464,727
営業外収益		
受取利息及び配当金	280	243
受取賃貸料	570	415
保険解約益	—	53,100
匿名組合投資利益	—	38,366
その他	1,351	16,944
営業外収益合計	2,202	109,071
営業外費用		
支払利息	16,239	17,871
貸与資産減価償却費	17	—
その他	2,337	12,093
営業外費用合計	18,594	29,965
経常損失(△)	△262,023	△385,620
特別損失		
固定資産売却損	698	—
固定資産除却損	2,191	—
役員退職慰労金	1,800	—
特別損失合計	4,690	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△266,714	△385,620
法人税、住民税及び事業税	68,631	55,527
法人税等調整額	△138,944	△264,418
法人税等合計	△70,313	△208,890
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△196,400	△176,730
少数株主利益	904	4,355
四半期純損失(△)	△197,305	△181,085

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△196,400	△176,730
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△855	△3,162
その他の包括利益合計	△855	△3,162
四半期包括利益	△197,255	△179,892
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△198,160	△184,050
少数株主に係る四半期包括利益	904	4,157

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	美容・健康 関連	食品関連	アパレル関連	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,919,184	651,242	—	3,570,427	—	3,570,427
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	6,053	—	6,053	△6,053	—
計	2,919,184	657,296	—	3,576,481	△6,053	3,570,427
セグメント利益又は損失(△)	△167,920	24,906	—	△143,013	△102,618	△245,631

(注) 1 セグメント間取引消去又は各報告セグメントに配分していない全社費用によるものであります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	美容・健康 関連	食品関連	アパレル関連	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,911,682	638,551	459,094	4,009,328	—	4,009,328
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	7,301	—	7,301	△7,301	—
計	2,911,682	645,853	459,094	4,016,630	△7,301	4,009,328
セグメント利益又は損失(△)	△457,798	89,642	△5,357	△373,513	△91,213	△464,727

(注) 1 セグメント間取引消去又は各報告セグメントに配分していない全社費用によるものであります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「美容・健康関連」及び「アパレル関連」セグメントにおいて、企業結合に伴い、当第1四半期連結累計期間にのれんがそれぞれ171,725千円、114,425千円発生しております。

### 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、株式会社エンジェリーベが連結子会社となったことに伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、従来の報告セグメント「美容・健康関連事業」「食品関連事業」に「アパレル関連事業」を追加しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しており、前第1四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

また、会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

#### (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### (6) 重要な後発事象

連結子会社である株式会社アスティ（以下、同社）は、株式会社美人製造研究所（以下、美人）より、平成24年7月3日付で損害賠償等請求に関する訴訟の提起を受けました。同社といたしましては、美人が主張する同社の損害賠償等責任はないことを主張し本件訴訟に対応しているところであります。

損害賠償等請求金額 44,293千円